

メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
いすゞ ISUZU	117クーペ 117 Coupe	いすゞ ISUZU	D-MAX Crew Cab 4X4 (EXP Model)
<p>1968年から1981年まで製造/販売していたファストバックスタイルの高速ツーリングカー。イタリアのデザイナーであるジョルジェット・ジウジアーロがデザインし、いすゞフローリアンをベースに開発された。エレガントなスタイルでありながらスポーツマインドを感じさせるデザインで、高級パーソナルカーの代名詞となった。</p> <p>日本初の電子制御燃料噴射式DOHCエンジンを搭載、後部専用ヒーター、4人分のシートベルト/ヘッドレスト装備、木目仕上げの7連メーターが並ぶインストルメントパネルを設定。</p>		<p>いすゞのD-MAX Crew Cab 4X4は、堅牢さと高いパフォーマンスを兼ね備えたピックアップトラック。4WDシステムにより、オフロードや悪路でも優れた走行性能を発揮し、どんな環境でも信頼性がある。強力なエンジンと耐久性のあるシャーシにより、重い荷物の運搬や牽引作業にも対応可能。</p> <p>内装は快適さと機能性を重視して設計されており、広々としたキャビンには最新のエンターテインメントシステムと安全装備が充実している。安全性能も高く、エアバッグやABS、ESCなどの先進的な安全技術が標準装備。さらに、優れた燃費性能も持ち合わせており、長距離運転でも経済的。ビジネスからレジャーまで幅広い用途に対応するD-MAX Crew Cab 4X4は、信頼性とパフォーマンスを求める方に最適な選択肢。</p>	
			
メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
日野 HINO	コンテッサ 900 スプリント Contessa 900 Sprint	日野 HINO	コンマース Commerce
<p>1960年代、来るモーターゼーションへの先駆けとして、各社は著名な海外デザイナー意匠による乗用車を発売、企業イメージの向上を図った。日野はコンテッサ900をベースにイタリアの名デザイナージョバンニ・ミケロッチ氏にデザインを託し試作車を製作。世界各地の国際モーターショー並びに第10回全日本自動車ショーで、その美しいスタイリングに注目を集めた。エンジンは893cc/50ps 世界に1台のクルマ。</p>		<p>当時、キャブオーバータイプ車両として日本初のフロントエンジン・フロントドライブ車である。バリエーションは低床のフロアを活かし、ビジネス用のライトバンから11人乗りのミニバスまで、ビジネスからレジャーまでの幅広い用途に展開した。生産期間は1960年2月～1962年10月、生産車数は2,344台。エンジンは836cc /28ps 現存する希少な車両である。</p>	
			